

課程大綱													
課程概 述		学期の前半は漢詩と和歌の比較研究の方法と重要性を具体例に沿って講義する。 後半はテーマごとに受講生が発表して、議論していく。											
課程目 標		日中古典資料の利用を通して、歌語と詩語を正確に読み解く方法と、日本語で発表するテクニックを習得すること。											
課程要 求		1.事前に調査と関係文献を用意すること。 2.積極的に議論に参加し、考えや意見を述べること。 3.期末にレポートを提出すること。											
Office Hours													
参考書 目		辞書類 日漢 『角川 古語大辞典』I - V諸橋『大漢和辞典』 『古語大辞典』三省堂 上代篇 室町篇大陸『漢語大詞典』 『新編国歌大観』角川書店 日本古典文学大辞典 室町以前の古辞書類 節用集など											
指定閲 讀		『詩歌の森　－日本語のイメージ』　渡辺秀夫著（1995年大修館） 『中国文学と日本文学』　鈴木修次著（1978年東京書籍）											
評量方 式 (僅供参 考)		<table border="1"><thead><tr><th>No.</th><th>項目</th><th>百分 比</th><th>説明</th></tr></thead><tbody><tr><td>1.</td><td>出席與課堂貢獻</td><td>20%</td><td></td></tr></tbody></table>				No.	項目	百分 比	説明	1.	出席與課堂貢獻	20%	
No.	項目	百分 比	説明										
1.	出席與課堂貢獻	20%											

	2.	書面報告	40%	
	3.	口頭發表	40%	